

法人理念	✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎日 9時30分～ 13時30分	送迎	無	給食	有
支援方針	テーマ「色・形」です。「考える事の発達」を促します。 保育室の環境を色分けし、赤、黄、青の3原色に触れる機会を多く持つ。また色々な立体物に触れ（入れ子、積み木、レゴ、車、ボール、浮き輪、ごっこの食材）丸、三角、四角を身近に感じ試行錯誤してあそぶ環境を整えていきます。						

項目	支援内容						
本人支援	健康・生活	身の回りを清潔に保つ心地よさを感じその習慣が少しずつ身につく ・水あそびを行うことで着替えを作業療法士と丁寧に行い、出来る所は自分で行えるようにする。戸外後 トイレ後 給食前後に手を洗う。 トイレの使い方がわかる ・暑くなるため一定時間 パンツで過ごし排泄の失敗も経験していく。また便座、オマルに慣れ排泄する場を知っていく。					
	運動・感覚	目的に合わせて体を動かす。 ゴムを部屋に張り巡らせ、くぐる、ゴムを両手であげる、またぐ経験を促す。またコンビカーに乗って移動する、廊下や階段を四つ這いや介助歩行で歩く。 水遊びを楽しむ ・水や泥に触れて遊ぶ バケツやコップに水を入れる、入れ替える、流してあそぶ。 両手を使って遊ぶ ・紙をちぎる 「ままごとトントン」のマジックテープ付きの食材を両手で引っ張ってはがす、紐を引っ張る、積み木を積み重ねる、蓋を開ける、プットインする、寒天や絵の具の感触あそび					
	認知・行動	○△□の形の三原色の理解 ・ボール、積み木、フェルトの食材（丸、三角、四角のおにぎりなど）など立体物の玩具に触れる、居室を赤、黄、青に色分し「青コーナー」「黄色コーナーいくよ」など身近に色を意識できるようにする。 色水あそびを楽しむ ・色水ボトルを用意し、並べたり 光にかざしたりしてたくさん色に触れる。					
	言語 コミュニ ケーション	色と形の名称を言う ・赤黄青の丸、三角、四角に切ったランチョンマットやカードあそびから多様な色形に触れ、「赤い丸」や「青い四角」など言葉で表現する機会を多く持つ。また弁別するあそびも取り入れていく。 楽しい、うれしいの気持ちを共有する ・水あそびなど夏ならではの開放的なあそびを一緒に行うことでうれしい、楽しい気持ちを共有していく。					
	人間関係 社会性	好きなあそびを十分に楽しみながら友だちのあそびにも興味を持つ ・積み木を積む、並べる、パズル、型はめ、プットイン、入れ子、弁別など担任と共感しあいながら行うあそびと、友だちと一緒に園庭や水あそび、音楽療法、触れ合いあそび、わらべうたなど楽しむ 地域の方々との触れ合い ・散歩に出かけ 地域の方々と交流を持つ。 ・保育園児と一緒にあそぶ。					
歌・絵本など		わらべうた・歌 かえるのうた しゃぼんだま どんないろがすき おはようクレヨン 絵本 いろいろばあ いろとかたち 歌絵本 まるさんかくしかく					
地域支援・地域連携 （地域交流・園外活動）		ロバっこフェスティバルの参加 13日 子ロバ保育園・身体障がい児の集いに参加					
移行支援		来年度の進路について個別に保護者の方と相談する					
家族支援		16日から、一日一家族の保育参観					
職員の質の向上		・AED研修 ・保育部門新人研修					
主な行事等		・7日 ロバっこフェスティバル ・ 25日より 水あそび					

